



ファーストサーキュラー

一般社団法人
文化財保存修復学会
第48回大会
於 山形

2026年6月6日(土) / 6月7日(日)

山形テルサ(山形市双葉町1-2-3)

主 催 文化財保存修復学会

文化財保存修復学会 第48回大会および 2026年度総会のご案内

文化財保存修復学会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第48回大会および2026年度総会は、令和8年6月6日(土)、7日(日)の両日、山形テルサにて開催いたします。山形での開催は1997年以来、29年ぶりとなります。大会前日には、本大会開催にあたってご協力いただいている東北芸術工科大学文化財保存修復研究センターの見学会を予定しております。

山形は、出羽三山信仰、最上川の舟運、紅花交易などによって豊かな文化が育まれてきた地域です。厳しい冬と恵み豊かな夏がもたらす四季の風土の中で、人々は生活と信仰、ものづくりと文化を結びつけ、多様な文化遺産を今日まで受け継いできました。

山形市に所在する東北芸術工科大学の文化財保存修復研究センターは、地域に遺された文化財の保存修復実務と調査研究を教育に還元することを理念に2001年に設立され、2006年の専用施設整備を機に活動が本格化しました。絵画、彫刻、工芸品、歴史資料、埋蔵文化財など多様な対象に取り組み、実践に基づく知見が教育・研究へと活かされる場としての役割が徐々に形成されてきました。

文化財保存修復の分野は、現場での実践、科学的分析、記録、そして教育が連関することで、その技術と理念が未来へと継承されていきます。大学や研究機関は、その循環を支える重要な役割を担っています。本大会が、実践・研究・教育の関係性をあらためて共有し、文化財保存修復のこれからを考える機会となれば幸いです。

会員の皆様にとって有意義な情報交換と議論の場となりますよう、ふるってご参加いただきますとともに、文化財に関心をお持ちの方々にもお声がけいただければ幸いです。

多くの皆様のご参集を、関係者一同、心よりお待ち申し上げます。

2025年12月12日

一般社団法人文化財保存修復学会

記

1. 大会（研究発表）

月 日：6月6日(土)・7日(日)

会 場：山形テルサ テルサホール（1階）、アプローズ（3階）（山形市双葉町1-2-3）

本大会は無料の託児所をご用意いたします。たくさんのご参加をお待ちしております。

| 参加費 | 事前振込 | 当日 |
|-------------------------|--------------------|----------------------|
| 会員（一般） | 6,000円 | 10,000円 |
| 会員（学生） | 1,000円 | 4,000円 |
| 非会員（一般） | 11,000円 | 14,000円 |
| 非会員（学生） | 4,000円 | 7,000円 |
| 非会員（山形県在住・在職者） | 6,000円 | ※非会員（一般）と同様 |
| 賛助会員 4人まで （1団体）5人目から | 各6,000円 各7,000円 | 各10,000円 各13,000円 |

申し込み方法はセカンドサーキュラーでご案内いたします。本大会は当日受付での現金のお取り扱いはありません。

クレジットカード等でのお支払いとなりますので、ご注意ください。

2. 総会

月 日：6月7日(日)

会 場：山形テルサ テルサホール（1階）

3. 特別行事

オープンラボ 日 時：6月5日(金) 13:00～15:00（予定）

会 場：東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター センター各所をご自由に見学できます。

学生のつどい 日 時：6月6日(土) 15:00～17:00（予定）

会 場：山形テルサ 大会議室（1階）学生会員同士が自由に議論できるの交流の場です。

特別ポスターセッション 月 日：6月6日(土)・7日(日)

4. 懇親会

日 時：6月6日(土) 18:30～20:30（予定）

会 場：山形国際ホテル（山形市香澄町3丁目4-5）

会 費：事前振込 8,000円(一般) 4,000円(学生)／当日支払い 15,000円(一般) 7,500円(学生)

※会場の参加人数に限りがございますので、お申し込みは先着順といたします。

機器等展示および研究発表要旨集広告掲載の募集

賛助会員、非会員にかかわらずお申込できます。

1. 機器等展示（6月6日(10:00～17:00)、6月7日(9:30～15:00)を予定）

(1)機器展示、修復材料・用具の展示、修復のデモンストレーション

(2)ブース：幅 270cm×奥行 200cm×高さ 210cm（予定）。机1台、椅子4脚まで用意します。

2. 研究発表要旨集掲載広告

A4版1ページまたは1/2ページまたは1/4ページの印刷原版を用意してください。

3. 出展料・掲載料

| 内容 | 賛助会員 | 非会員 |
|--------------------|----------|----------|
| 展示ブース | 120,000円 | 150,000円 |
| 展示ブース＋広告掲載（A4 1頁） | 130,000円 | 170,000円 |
| 研究発表要旨集広告 A4 1頁 | 30,000円 | 50,000円 |
| 研究発表要旨集広告 A4 1/2 頁 | 20,000円 | 30,000円 |
| 研究発表要旨集広告 A4 1/4 頁 | 10,000円 | 20,000円 |

4. 申込方法

機器等展示および研究発表要旨集広告掲載をご希望の方は、大会専用HP上の各申し込みフォームよりお申し込みください。申込締切は、機器展示4月14日(火)、広告掲載4月30日(木)です。

文化財保存修復学会 第48回大会研究発表の募集

1. 研究発表種目

- (1) **口頭発表** 1件あたり 発表15分、質疑応答3分
- (2) **ポスターセッション** 1件あたりボード1面(幅90cm・高さ210cm)。掲示ならびに解説は6月6日(土)、6月7日(日)のいずれか1日となります(半分ずつ両日に分かります)。
机(有料)の使用を希望する場合はお知らせください。

2. 申込方法

お申し込みは、第48回大会HP (<https://jsccp.astem-co.co.jp/taikai48>) に掲載の「研究発表申込書フォーム」に必要な事項をご入力の上、2025年12月12日(金)～2026年1月21日(水)までにお申し込みください。
折り返し自動返信メールが届きますので、必ず内容をご確認の上、文字化けや訂正等がある場合には、大会事務局宛にメールでご連絡ください。一両日中に、自動返信メールが届かなかった場合は、メールにてお問い合わせください。

郵送・ファクシミリ・メールでのお申込み受け付けはいたしませんのでご了承ください。

海外からのお申込みで、申込書フォームが使えない場合は、大会事務局宛にメールにてご連絡ください。

*発表の受理については、プログラム作成委員会の審査後、3月中旬にメールにてご案内します。

郵送でのご連絡はありませんので、ご注意ください。

3. 留意事項

(1) 発表資格者(代表研究者)

- ・代表研究者は、本学会の会員(正会員、学生会員、名誉会員)に限ります。会員は、代表研究者として口頭発表1件とポスター発表1件まで発表することができます。
- ・今年度までの会費に滞納のある会員は発表できません。発表を申込む方は必ず2025年12月26日(金)までに会費を振込んでください。
- ・現在非会員で発表を希望される方は、2025年12月12日(金)必着で学会事務局宛に「入会申込書」をご提出ください。理事会で入会を承認された後、2025年12月26日(金)までに会費を振込んだ方について発表の資格を認めます。併せて「研究発表申込み」が必要です。学会HP (<https://jsccp.or.jp/>) をご覧になって手続きしてください。
- ・代表研究者は、大会参加費の事前振り込みにご協力ください。

(2) 発表受付とプログラム作成

- ・研究発表申込の受理の可否ならびにプログラムの作成はプログラム作成委員会が行います。
- ・他の学会等で既に発表された研究の発表は認められません。
- ・特定の文化財に関する研究発表の場合、必ず所有者から発表に関する合意を得てください。
- ・口頭発表ならびにポスター発表の日時に関する希望は受け付けません。
- ・申請された口頭発表とポスター発表の種別については、プログラム作成委員会の判断で変更を求めることがあります。
- ・口頭発表とポスター発表は同等に「研究発表要旨集」に収録され、同等の実績として認められます。
- ・研究発表は文化財の保存や修復に関わるものに限ります。製品や事業の紹介は「機器等展示・広告掲載」にお申し込みください。

(3) 発表のルール

- ・「研究発表申込み」に記載した内容に則って発表してください。
- ・「研究発表申込み」後の発表題名、代表研究者、共同研究者、発表内容の変更は認めません。
- ・「研究発表申込み」後に所属が変わった場合でも、所属の記載を変更することは認めません。要旨集の原稿を提出する際に、新しい所属を脚注として既定の字数内で記すことはできます。
- ・代表研究者は、大会に参加できる会員に限ります。その他の共同研究者等による代理発表は原則として認めません。
- ・発表題名から発表内容が端的に伝わらないため、発表回数の数字をつけた発表題名はご遠慮ください。
(例：●●における文化財の保存と活用-3)。そのような場合はプログラム作成の段階で変更を求めます。
- ・大会のホームページに掲載しますので、「研究発表申込み」における発表題名、全研究者の氏名ならびに所属の英語表記にご協力ください。適当な英語表記がない場合にはローマ字表記でも結構です。

第48回大会プログラム作成委員会

委員長：李ガン（東京学芸大学） 副委員長：相澤邦彦（ヤマト運輸株式会社）
委員：池田和彦（株式会社修護）／貴田啓子（東京藝術大学）／佐藤嘉則（東京文化財研究所）／末森薫（国立民族学博物館）／
杉山恵助（東北芸術工科大学）／中村力也（宮内庁正倉院事務所）／野中昭美（東京国立博物館）／早川典子（東京文化財研究所）／
間瀬創（国立文化財機構文化財活用センター）／和田浩（東京国立博物館）／和高智美（合同会社文化創造巧芸）（五十音順）

プログラム作成委員会は、大会開催地の実情を考慮しつつ、発表内容の多様化に対応した機能的なプログラムの作成にあたります。できるだけ多くの方にご希望の発表形式で発表していただくことを原則としておりますが、プログラム作成委員会の判断により変更を求めることがあります。

第48回セカンドサーキュラー・2026年度総会委任状

これまでセカンドサーキュラーと同送していましたが「総会出欠届」のハガキは2026年4月中旬頃に郵送いたしますので、総会にご出席できない方は必ず「委任状」にご記入の上ご返送ください。本大会・総会を実りの多いものに、本学会のさらなる発展のために多数の会員の参加をお願いいたします。

【重要】大会のペーパーレスへ向けてのご案内

SDGsの観点および郵送費の値上がり等を受け、大会のペーパーレス化を進めてまいります。第48回大会では、前回の第47回と同様にセカンドサーキュラーの印刷および郵送は行いません。セカンドサーキュラーについては、大会HPにPDFでの公開を予定しております。また、研究発表の受理通知もメールにて行います。

文化財保存修復学会第48回大会 於山形

実行委員会

委員長：日高真吾（国立民族学博物館）
副委員長：和田浩（東京国立博物館）
委員：天野真志（国立歴史民俗博物館）／李ガン（東京学芸大学）／池田和彦（（株）修護）／伊藤壮志（東北芸術工科大学）／
元喜載（東北芸術工科大学）／大江克己（国立アイヌ民族博物館）／貴田啓子（東京藝術大学）／釘屋奈都子（ふくやま美術館）／
佐藤萌（東京国立博物館）／杉山恵助（東北芸術工科大学）／土屋明日香（広重美術館）／野中昭美（東京国立博物館）／
藤澤明（帝京大学）／間瀬創（国立文化財機構）／宮本晶朗（東北芸術工科大学）／和高智美（（合）文化創造巧芸）／
渡辺真吾（東北古典彫刻修復研究所）（五十音順）

大会事務局：〒530-0044 大阪府大阪市北区東天満2-7-12 スターポート 株式会社アステム気付
一般社団法人文化財保存修復学会大会実行委員会事務局

URL：<https://jsccp.astem-co.co.jp/taikai48>

E-mail：taikai48@astem-co.co.jp TEL：06-6354-6188

担当者は開催2か月前から常駐予定（セカンドサーキュラー公開後の平日10時～17時）。それ以前につきましては用務に応じての在席となりますので、お問い合わせは、なるべくメールにてお願いいたします。

学会事務局：〒110-0008 東京都台東区池之端4-14-8-102 特定非営利活動法人文化財保存支援機構気付
TEL：03-6661-2982 FAX：03-6661-2983

本学会は学会事務と大会開催事務を別業務として行っています。

学会事務局には大会担当者はおりませんので、開催についてのお問い合わせは大会事務局へお願いいたします。

※第48回大会開催の詳細は、決定された情報から順次掲載していきますので、専用HPをご覧ください。